令和４年４月６日

第36回入学式あいさつ

〇　春の日差しが、新たな門出を祝福するかのように暖かく迎えてくれているこの佳き日に、希望に満ち溢れた新入生の皆さんをお迎えすることができ、職員一同、大変うれしく思っています。

〇　ただいま入学を許可した２７８名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。在校生、教職員を代表して皆さんの入学を心から歓迎いたします。

〇　また、保護者の皆さま方におかれましては、お子様のご入学に対し、心よりお慶び申し上げます。

〇　なお、本日のこの輝かしい門出となる入学式において、本来ならばＰＴＡ会長をはじめ、地域で支えてくださる方々をお招きし、ご祝辞を賜るところではございますが、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策により、来賓等の方々のご参列はお控えいただきております

〇　さらには、保護者の皆さま方のご参列におきましても座席を指定させていただくなどご不便をおかけしておりますことをお詫び申し上げますとともに、この感染症対策にご理解いただきますようお願いいたします。

〇　さて、新入生の皆さん、中学校の２年、３年の２年間は新型コロナウイルス感染症の影響により、学習はもとより、学校行事や部活動など、中々思いどおりにいかなかったことと思います。

〇　そうした中、高校入試という人生において最初となる自らの意志による進路を選択し、鋭意努力し、無事に合格を勝ち取ることができたことは、とても素晴らしいことだと思います。

〇　自らが考え、選択して挑んだ高校入試は、感染症がまん延する苦境の中で、勝ち取った合格であり、何をもってしても代えがたく、喜びに満ち溢れた瞬間であったかと思います。

〇　喜びや楽しさとは、本来、そうした努力の結果によって心のそこから沸き起こり、表面だけの感情と違って、努力を重ね、目標を達成した瞬間に生み出されるもので、それが自らの自信へとつながっていきます。

〇　その時の心のそこから沸き起こる幸せな感情を是非とも忘れないで欲しいと思います。そして、そのスタートとなったのは、目標の設定があったからです。

〇　相模田名高校の学校目標は「豊かな心をもち、次代をたくましく生きぬく知識と能力を培う」です。

〇　「豊かな心」は、常に思いやりの気持ちを持つことです。ルールを守り、マナーを身に付けることは思いやりの心を持つことにつながり、「豊かな心」を育みます。

〇　また、「次代をたくましく生きぬく」ために、この情報化の現代においては、表現力と判断力が必要となり、自らの考えをしっかりと持つことが大切になります。そのためには基礎知識がとても重要です。

〇　この高校生活において、仲間と協力しながらしっかりと知識を学び、自らを成長させ、自信を持って社会にでていけるよう頑張ってもらいたいと思います。私たち職員もしっかりとサポートしていきます。

〇　相模田名高校のキャッチフレーズは「未来への挑戦～やる気・元気・勇気～」です。何事にも臆することなくチャレンジしてもらいたいと思います。

〇　しかし、学校生活を送る上で、何かに悩んだり、自分の進む方向が分からなくなったりすることがあります。そうした時は、一人で悩まず、いつでも先輩や友達、あるいは先生に相談してください。皆さんは、本日から「チーム田名」の一員です。気兼ねなく相談してください。

〇　今後の皆さんの活躍に期待しています。本日は、おめでとうございます。